

活動結果報告書（No1）

令和4年 8月 27日

越前市議会

議長 吉田 啓三 殿

議員氏名 中西昭雄



下記のとおり報告します。

日 程 令和4年8月27日（土曜日）

活動先 市政報告会（吉野公民館）

活動目的 市政報告及び意見交換

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要（不足のときは、補助用紙を用いる。）

9月議会の議案事前報告を行った

参加人数 会場15名 SNSでのライブ配信を行った

活動結果報告書 (No 2)

令和4年11月 17日

越前市議会

議長 吉田 啓三 殿

議員氏名 中西昭雄



下記のとおり報告します。

日 程 令和4年11月17日(木曜日)

活動先 市政報告会 (吉野公民館)

活動目的 市政報告及び意見交換

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助紙を用いる。)

12月議会の議案事前報告を行った

参加人数 会場13名 SNSでのライブ配信を行った

活動結果報告書 (No 3)

令和4年11月18日

越前市議会

議長 吉田 啓三 殿

議員氏名 中西昭雄

印



下記のとおり報告します。

日 程 令和4年11月18日(金曜日)

活動先 市政報告会 (服間公民館)

活動目的 市政報告及び意見交換

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

12月議会の議案事前報告を行った

参加人数 会場6名 SNSでのライブ配信を行った

様式第4号（第5関係）

活動結果報告書 (No 4)

令和5年 1月 15日

越前市議会

議長 吉田 啓三 殿

議員氏名 中西昭雄



下記のとおり報告します。

日 程 令和5年1月15日(日曜日)

活動先 市政報告書(会派創至 一志会 市政ニュース)

活動目的 市政報告新聞折込 23,675枚

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

会派の会報誌(会派創至 一志会 市政ニュース)新聞折込を行った

報告内容 12月議会報告及び活動報告



発行
越前市議会
会派「創至」
会派「一志会」
合同機関紙

2023 うさぎ年 飛躍の年に！



市民の皆さまには、ご健勝にて新年をお迎えになられたことと思います。さて、昨年の7月に市議会議員選挙が行われ、22人の議員の中で7名の議員が、会派「創至(5名)」と会派「一志会(2名)」を結成しました。

この2つの会派は、

- 市民の声を市政に反映し、市民が主人公となる市政を目指すこと。
- 自由闊達な議論により、公平公正な市政運営を目指すこと。

以上、市政に対する取り組み方針を共有できることから、お互いに連携して活動していくことと致しました。

具体的な活動として、

- 合同会派による機関紙の発行
- 市民と語る会の開催
- 市長への政策提案

などがあります。

今回、その一環として【合同会派】による機関紙発行となりました。

7月の市議選から今日までの経過報告

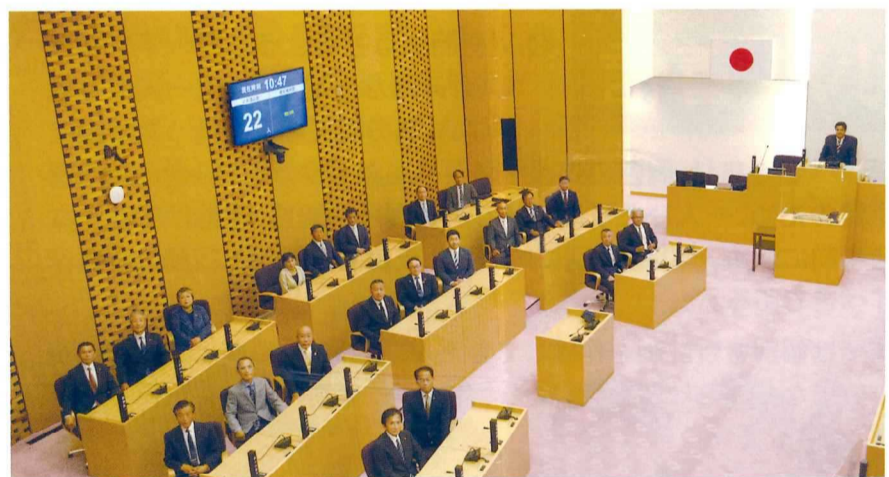
市議選を受けて、8月に正副議長をはじめ議会の各委員会における正副委員長を選任する組織議会が開催されました。私たち合同会派から、正副議長を擁立しましたが、他会派の議員が選出されました。

各委員会における正副委員長選任については、合同会派から4名の委員長を輩出することとなりました。

9月議会報告

9月議会では、補正予算に加え、条例改正、使用料条例の改正、工事請負契約(西校区新公立認定こども園)、市道認定、財産(除雪機)の取得、令和3年度決算。それに係る健全化判断比率の報告等が提案され、審議の結果全ての案件が承認されました。

また、中期財政計画の改定、市総合計画策定、指定管理終了施設等、市職員定年引き上げ、(仮称)市パートナーシップ宣誓制度、マイナンバー普及促進、日野川等の河川改修事業早期事業化等について説明があり、質疑や議論をしました。



12月議会の報告

12月議会では、補正予算案に加え、条例の改正や制定、5施設の指定管理者の選定、専決処分2件が報告されました。

その中で、特に議論があったのは、指定管理制度についてであります。制度運用が始まって約20年以上が経過しており、公共施設の効率的な管理や運営を図るために国が主導してこの制度が導入され、本市も積極的に取り組んできました。

しかし、制度の運用や指定管理者選定委員会のあり方を含め、再検討の時期が来ていると感じました。

また、代表質問や一般質問では、市が現在取り組んでいる【市総合計画】に関する議論が多くあり、これからのふるさとづくりに迅速に取り組む山田市政に対する期待の表れだと感じました。



能勢淳一郎

会派「創至」 一般質問

昨年の市議会選挙で初当選させていただいて、早や6ヶ月が経ちました。

その間、2回の定例議会や配属された各委員会などを先輩議員のご指導の元なんとか務めてきました。

今後とも多くの人の話を聞き、自分の目で確かめ、課題を洗い出し解決の方法を見つけていきますのでよろしくご指導下さい。

半年間の議会での主な一般質問は以下の通りです。

Q.北陸新幹線延伸に伴う並行在来線の駅に建設予定の新駅について、今後の予定は？

A.令和7年武生商工高校キャンパス統合に合わせて最寄り駅となる新駅を開業の予定。(令和4年9月当時)地元駅町の説明会の後、可能な時期に駅町・南地区自治振興会・武生商工高校に説明し図面の変更に反映していきたい。

Q.自治振興の現状と課題について

A.現状として市からの協力業務が増えていて振興会には大きな負担になっている事は認識している。

今後は地域の負担感の軽減に取り組むなど持続可能な地域自治と協働のあり方を検討する。

Q.紫式部関連事業について

A.今後、令和6年の大河ドラマ「光る君へ」オンエアに向けて機運を盛り上げていく。紫式部公園へのアクセスはのろっさ南ルートの運行を主に考えている。北陸新幹線「越前たけふ駅」からの二次交通はタクシーやレンタカーが中心になると考えているが今後複数の交通手段を検討すべきと考えている。

Q.総合計画2023「まちなか活性化」について

A.北陸新幹線「越前たけふ駅」からの来訪者をまちなかに誘導するため観光客の受け入れ整備が必要となる。

まちなかでの住宅取得やリフォーム支援、また若者の定住とUIターン促進、さらには魅力ある店舗の誘致など、まちなかにぎわいを創出する。



コラム

いま、世界的に見ると、政治や民主主義に対する不安や不満が非常に高まっていると感じています。人々の声に耳を傾けてくれない！との嘆きの声を耳にします。弱い立場の人や声なき声に耳を澄まし、心を込めて聞き取ることが、政治にかかわる人間にとって、とても大切なことであると、改めて心に問いかけています。

海洋を走るすべての船は、ある時間、一斉に無線を止めて、小さな船からSOSが発信されていないか？心配りをしていると聞きます。

大きな声を出せというのではなく、小さな声にも耳を傾ける。この配慮が素晴らしいと思います。

以前に結成された学生グループ「SEALDs」の元創設メンバーの奥田愛基(あき)さんが、語った言葉が心に残っています。

「組織としてではなく1人の人間としてのお願いです。どうか、政治家である前に派閥に属する前にグループに属する前に、たった1人の個であってください。自分の信じる正しさにむかい、勇気をだして孤独に思考し、判断し、行動してください」

まさしく、私たち、政治を担う一人一人は、組織に属する前に、一人の人間として、この町をこの国をどう思うのか？しっかりとした信念と考えが求められているのだと思います。

会派「創至」と「一志会」による 合同会派「市民と語る会」開催のご案内
私たち合同会派は、市民の皆さまの声を市政に反映するために、このたび市内2ヶ所で【市民と語る会】を開催いたします。
◆開催案内
とき 1月21日(土) 14:00~
ところ 北新庄公民館
とき 1月22日(日) 10:00~
ところ 武生南公民館
【語る会の内容】
・合同会派の市政に対する考え方について
・9月議会、12月議会における議会報告
・市が当面する新幹線駅前整備について
・20年先の本市の未来を見据え、当面5年間のプロジェクトに取り組む【市総合計画】について などなど
・参加者との意見交換

編集後記

昨年7月の市議選を経て、早や6ヶ月が経過しました。山田市政も1年経過し、現在、市は、総合計画策定に取り組んでいる最中です。特にこの5年間に12のチャレンジプロジェクトと24の政策を提案しています。これら積極的なふるさとづくりに果敢に取り組もうとする姿勢に、大きな期待をしています。

一方、議会においては、これまでどちらかと言えば、済んでしまったことだから！との感覚であった前年度の決算について、これからは、精査し次年度の予算に反映させるための提言を目指す、政策システムに取り組み始めました。実効性あるシステムになるよう、私たちもしっかりと協議・検討していきたいと思っております。

また、マスコミに報道されました【議員報酬見直し】についても、市民の方々からいろいろなお意見をお聞きしていきたいと思っております。議員の仕事ぶりが市民の皆さまに十分にご理解されていない点なども踏まえ、真摯に議論していくことを強く感じています。

会派「創至」
題佛 臣一 090-5689-0741
小形 善信 090-3292-5118
安立さとみ 090-8094-2333
中西 昭雄 090-3298-8587
能勢淳一郎 090-3290-4000
会派「一志会」
清水 一徳 080-3046-3371
佐々木哲夫 090-2838-8026

活動結果報告書 (No5)

令和5年 2月 9日

越前市議会

議長 吉田 啓三 殿

議員氏名 中西昭雄



下記のとおり報告します。

日 程 令和5年2月9日(木曜日)

活動先 市政活動報告(中西あきお)

活動目的 市政報告及び活動報告

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

中西あきお 市政報告 活動記録を行った

令和4年度の市政報告活動報告



越前たけふ駅駅前の開発に向け積極的に取り組んでまいります

北陸新幹線の福井での開業を来年に控え、越前たけふ駅がよいよ完成し、また駅前の整備も着実に進んで来ています。これからの課題は、駅前に広がる100haもの広大な駅前開発ゾーン。まだまだ課題は山積みですが、越前市の明るい未来のために議会も一丸となって課題解決に取り組んでまいりたいと思います。



▲市議会で越前たけふ駅の視察。道の駅の視察もおこないました。



▲産業建設委員会で常総市アグリサイエンスバレーPPP事業を視察。越前市と同じ開発スキームなのでとても参考になりました。先進地の事例研修を拝見し、しっかり越前市にも反映させてまいります。

越前市のシンボル 村国山など 越前市の自然環境を活かした街づくりに取り組んでいます

越前市は四方を山に囲まれた緑豊かな街です。その自然環境を地域資源として捉え、まずは地域住民の憩いの場や健康づくりの場所として整備したり、また北陸新幹線福井開業に向け、県内外からも注目されるようなウェルビーイングエリアになるよう、様々な取り組みの応援をさせていただいております。



▲あそぼっさプロジェクトのメンバーと共に、村国山でツリーハウス建設に取り組んでいます。



▲「そうだ！村国山に行こう！」のイベントではたくさんの親子が村国山の自然を楽しんでくれました。(ツリーハウスの壁づくり体験)



▲市民の森ワークショップでは、おなじみの竹スライダーでお手伝い。まだまだ皆さん元気ですよ！



▲市職員と共に八杉森林学習センターを視察。今後の取り組みについて意見交換しました。



▲〈白山地区〉コウノトリの舞う里づくりについて視察。現状と課題について説明をいただきました。

ごあいさつ

越前市議会議員 中西 あきお



拝啓 2023年を迎え、皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。また、去年の越前市議会議員選挙におきましては、皆様の温かいご支援を賜り、再び市議会議員として議場に上る事ができました。改めまして厚く御礼申し上げます。

今年も新型コロナウイルスの猛威が収まる気配もなく、さらにはインフルエンザも流行の兆しが見える不安定な状況となってしまいました。しかし少しずつコロナと共存する社会「ウィズコロナ」を目指して、私たち自身が少しずつ前を向き始めている年の始まりではないでしょうか。

一方、世界で起こっている紛争やコロナ感染をきっかけに、特に石油や石炭をはじめとするエネルギー資源の高騰が原因となり、あらゆる物価が大幅に上昇していることが大変気がかりです。

そんな環境の中、私たちが少しでも安心して生活できるためには、行政の果たす役割はとても重要です。皆様の声に寄り添い、皆様の負託にしっかりと応えられる様、今年も頑張っております。引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

故郷の明るい未来のために 向上心を持ってチャレンジします！

フェイスブック



ツイッター

@Akiomaru0411



フォロー、ツイートよろしくお願いします。

皆様の声をお聞かせください！

☎090-3298-8587

E-mail : n.akio0411@gmail.com

こちらでもお待ちしております。

中西 あきおのプロフィール

昭和55年 武生市吉野小学校卒業
昭和58年 武生第一中学校卒業
昭和61年 福井県立武生高等学校卒業
平成 4年 国立滋賀大学経済学部卒業
株式会社三和銀行入行
(現三菱UFJ銀行)
平成 8年 中西木材株式会社入社
平成31年 越前市議会議員選挙初当選
令和 3年 越前市議会議員(二期目)当選
現在に至る

【主な公職】
越前市議会議員(二期目)
議会活性化特別委員会 委員長
産業建設委員会 委員
南越清掃組合議会議員
公立丹南病院議会議員
越前市都市計画審議委員
越前市ゲートボール協会 会長
(公社)武生商工会議所常議員(商業部会)
(公社)南越法人会理事
(一社)福井県産業資源循環協会 監事
(一社)活かそっさ空き家 理事
(一社)木育推進委員会 もっくいっく理事
たけふ市民の森ワークショップ 副会長

8月の豪雨災害と防災対策

8月4日、日野川上流域で発生した集中豪雨により、南越前町では甚大な災害が発生しました。心よりお見舞い申し上げます。また下流域である越前市家久町地係で河川増水に伴う内水氾濫が発生、床下浸水や道路冠水被害などが発生しました。その被害対策にあたっては、地元役員、地域住民、消防団、自警消防隊の皆様の「共助」によって安全が確保されました。心より敬意を申し上げます。

この災害を受けて、私は9月議会の一般質問でその対策を質問いたし、短期的には排水ポンプの増設、長期的には、排水路の再整備、河川の浚渫など防災基本方針の確認をさせていただきました。また迅速な対応を目の当たりにし、日頃の地域防災訓練を継続的に行うことがとても重要であることを再確認いたしました。



▲今庄被災現場。被災しても明るい笑顔に救われました。本当にお見舞い申し上げます。



▲災害廃棄物の一時保管場所での分別のお手伝い。



▲家久地係の日野川状況。これが氾濫したら、背筋が凍りました。



▲消防団。消防隊のポンプが大活躍。皆様本当にお疲れ様です。



▲家久町防災訓練。日々の訓練の大切さを実感しています。



▲子供達にも防災教育が重要。防災士としてお手伝いさせていただきますました。



様々な要望、提言に積極的に取り組んでまいります

地域の課題解決に向け、ともに考え取り組んでまいります。これからもどんどんご要望をお聞かせください。

また、ふるさと越前市の明るい未来のため様々な提言を行ってまいりました。一歩ずつですが、着実に進んでまいりたいと思います。



▲地元の皆様とともに、要望陳情へ伺いました。今年は特に災害対策を要望させていただきました。



▲仲倉県会議員とともに、県への要望陳情に参りました。



▲母校である滋賀大学データサイエンス学部長とともに、越前市のDX推進のための様々な提案をさせていただきました。



▲越前市議会農林水産部会のメンバーで、越前市の農林水産業がさらなる支援と発展できるよう、様々な提言を行いました。



▲会派創至、一志会、合同で市長へ提言書を提出いたしました。新しい総合計画の策定とそのコンセプト「ウェルビーイング」についても意見交換しました。



空き家対策に取り組んでいます

全国的にも問題となっている空き家問題。有志で団体を立ち上げ、越前市で1200を超える空き家の調査、情報発信に取り組んでいます。空き家を活用することで、周辺環境の美化と犯罪から市民の安全安心を守り、越前市の歴史ある街なみや近代文化遺産を後世に残すことができます。それが越前市の文化風土となりこれからの宝となると思います。



▲空き家調査。有志で調査を進めます。旧武生市の市長(中西敏憲氏)肖像画の前で記念撮影。歴史的な建造物は可能な限り残していきたいですね。



▲旧武生中心市街地。まだまだ残る古い町並みです。少しでも賑わいを戻したいですね。



各地でイベントが再開しています

コロナ禍で2年間開催できなかった各地の催し物も少しずつですが戻ってまいりました。失いかけていた地域の触れ合い…。1日でも早く普段の生活に戻りたいものです。



◀田の神様まつりに参加させていただきました。



▲皆様とともに愛宕山の火祭りが開催されました。愛宕山山頂にご神体を納めます。火の守りをお願いいたしました。



◀子ども達と一緒に私も田植えのお手伝い。長靴が脱げかかって大変でした。



▲アーティストインレジデンス。全国からアーティスト達が今立に集まり独創的な作品を制作展示されていました。



▲秋祭り、子供神輿も再開しました。秋祭りのメインイベントも開かれ、大いに盛り上がりました。



▲地元で行われたゲートボール大会。各地でスポーツ大会も再開しました。



▲小次郎の里武闘祭。剣豪、佐々木小次郎の家と言われる高善寺に隣接する小次郎の里公園で武闘祭が行われました。